

さつす

2013

2

JAIわて南広報誌 Vol.180



シリーズ企画

物語
24

“ひと”編

昨年10月、岩手県と盛岡情報ビジネス専門学校が開催した「第2回いわてマンガ大賞」コンテストにおいて、一関市のペンネーム「じっく」さんが応募した「今昔『ホッ』とライン」が、112作品の中から優秀賞を受賞しました。今月はマンガで地域の魅力を伝えようとする「じっく」こと菅原志保さんをご紹介します。

(本文は2頁に掲載)

次世代に伝えたい…さつすの宝

マンガで
地域の魅力をPR!

SOU
THE
未来への希望

Contents

【特集】シリーズ企画

「次世代に伝えたい…さうすの宝」
物語24 “ひと”編
マンガで地域の魅力をPR! 1.2
あぜみち/TPPあれこれ

【特集】 JAいわい東・JAいわて南統一企画 3
日本人にとっての「よい食」を再確認

【ふれあい】 ぐるっといわて南 6
さうスマイル「純情さうす」 9
「さうすっ子」
青年よ日誌を開け
いつまでもおしどり夫婦 10
みなさんからの声
私たちにお任せください 11
クロスワード/パズル

【発信】 さうすの絆[組合員組織の紹介] 12
いわて南牛を味わおう!・生産者の紹介 13
いわて南牛を買おう!・子牛市場速報
インフォメーション 14
理事会だより
南なクッキング 16
あとがき



① 一番最初に手がけたイラスト
② 「今昔『ホッ』とライン」の一部
③ 授賞式の模様(前列右端が菅原さん)
④ コミックいわて1・2

地元を見つめなおすキッカケ

一関市花泉町のイラストレーター菅原志保さん。東京のイラスト専門学校を卒業後、イラストレーターとして独立しました。その後専門学校の恩師に師事しマンガに挑戦。毎月出版社に作品を投稿し、少年誌の「月例賞」を受賞したこともあるそうです。しかし、忙しさのあまり体調を崩すことに。休養のため帰省した菅原さんは知人から「いわてマンガ大賞」の応募を持ちかけられます。「テーマを決める際、地元にあるものをじっくり見つめ直した」と語る菅原さん。「今昔『ホッ』とライン」は卒業を控えそれぞれの進路に進む高校生の男女が、子どもの頃の農村風景の思い出を語るストーリーで、菅原さんは「昔は田んぼでおじいちゃんとおばあちゃんが『ホッ』と呼び合っていたことを思い出し、作品にした」そうです。

いわてをマンガで元気に!

いわてマンガ大賞は、「いわてマンガプロジェクト」の一環で、マンガを活用して岩手の文化を内外に発信しようという県が取り組むプロジェクトです。これまでに「コミックいわて1・2(全国書店で好評販売中)」の発行などを行っており、今回も、大賞の上位入賞作品をまとめた小冊子を作成し、岩手県のマンガをPRする活動を展開する予定とのこと。

菅原さんは現在、一関の風習、農産物の紹介など新作の構想を練っている最中。「地域文化は、地元の人にとって意外と盲点。失われたつある文化も多いはず。一関には素晴らしい建物や景色があるが、目に見えるものだけが魅力ではない。田舎の楽しさを伝えるために私にできること。それは、マンガで紹介していくことだ」と。



と思う「ページを手繰ると、一関の魅力があふれてくるような菅原さんの作品。早くも新作に期待が高まります。



JAからの一言

拝啓
あぜみちより
高齢者に生きがいを
監事 千田 榮

日本人の平均寿命は男性で79.44歳、女性は85.9歳でいずれも世界トップレベルだそうです。高齢人口は急速に増えています。戦後経済成長を担ってきた高齢者は、すごいパワーや知恵があるはずで「まだ若者には負けぬ」とばかりに頑張っています。

農家は担い手経営体による集積農業や若者の後継者不足で衰退傾向ですが、元気な高齢者はいっぱいいるはず。しかし出番がなくなってきています。葉っぱビジネスで有名な徳島県上勝町の彩(いろどり)事業。日本料理と一緒に使われる梅や松、モミジ、ナンテン、ササなどの葉の商品化に成功しました。平均年齢70歳のおばあちゃんたちが葉を収穫し、都市圏に出荷、1,000万円以上の年収を稼いでいる方もいるそうです。

歳を取っても少しでも何かの役に立ちたい、働きたいと思っている高齢者は少なくないはずです。高齢者と共に歩む環境づくりをみんなで考えましょう。

TPP あれこれ

自民のTPP参加撤回を
求める会に入会者200人超す

自民党の議員連盟「TPP参加の即時撤回を求める会」(森山裕会長)は1月23日、同会に入会する議員が209人となり、党所属の衆参両院議員377人の55%を占めたことを明らかにしました。JAGグループは新人議員に同会への入会を呼び掛けており、入会者数はさらに増える見込みです。

JA食農教育講演会

日本人にとっての

「よい食」を再確認

～JA食農教育講演会～

食育とは？

- 国民一人一人が生涯にわたって健全な心身を養い、豊かな人間性を育むことを目的に、「自分自身の食について考えてゆく習慣」や「食についてのさまざまな知識と食を正しく選択する判断力を身につける」ための学習などの取り組みを「食育」という。
- 具体的な活動には、「自分の食生活を振り返り、食生活の指針を理解させる」、「食の安心・安全を考える」、「地域の食文化を学ぶ」。



みんなのよい食プロジェクト

JAグループでは、生産者と消費者が一緒になって、“よい食”を作り、選び、考える「みんなのよい食プロジェクト」に取り組んでいます。



「みんなのよい食プロジェクト」シンボルマーク
「^えみ^みちゃん」

JAいわて南・JAいわい東・JA岩手県中央会は1月8日、JA食農教育講演会を一関市大手町の一関文化センターで開きました。JAや教育関係者、消費者ら約350人が参加し、食農教育への理解を深めました。

今回の特集では、地場産物を活用する管内各給食センターの取り組み事例。県立千厩高校の生徒による、特産の桑葉を利用した食品の開発を通して地域の活性化につながる活動発表。恵泉女学園大学の藤田智教授が「これからの食農教育を考える」をテーマに講演したJA食農講演会を紹介します。

JAいわて南・JAいわい東統一企画 So～JA＊E～JA 特別版



菊地 美和子さん
一関市真滝学校給食センター
栄養教諭

学校給食での地産地消

現在、一関市の給食施設は、給食センターが6施設、共同調理場が1施設、単独校が5施設あり、各施設で地場産物を取り入れた献立を採用しています。



岩手県立千厩高等学校
生産技術科食物分会のみなさん

桑でつながる地域の輪

千厩高校は、明治34年に東磐井蚕業学校として創立されたこともあり、地元産業の養蚕業と深く結びついてきました。養蚕農家が減少している中で、地元

例えば、一関市西部学校給食センターでは児童の食に対する感謝の心を育むことを目的に「食材生産者との交流給食会」を開いています。

また、一関市花泉学校給食センターでは、「おらほの味」事業と称して、地元で生産されたいわて南牛、くろべえナス、館ヶ森ウインナーなどを給食に取り入れて、児童が地元を理解するきっかけ作りをしています。

大切に育てていただいた食材を子どもたちにおいしく食べてもらえるように、これからも地場産物を活用した給食作りに努めていきたいと思います。

の産業を支えていくことを目的に、「桑」に着目して商品開発に取り組んできました。桑には「1-デオキシノジリマイシン」という糖質の吸収を抑え、血糖値の上昇を抑制する成分が含まれています。

もっと桑を身近に感じてもらうために、研究を重ね、桑パウダーを利用した「桑プリン」を開発し、地域の食材である桑を多くの消費者の皆さんにPRしました。

これからも、のぼり旗やオリジナルキャラクター「くわっぽ」などを使いながら、地域活性化につながればと思っています。



藤田 智氏
恵泉女学園大学
人間社会学部人間環境学科教授

食の大切さを大事にする心を育てる

農業や園芸には2つの役割があります。1つは、生きていくための農業です。食糧などの作物を生産し、農業経営をしていくこと。もう1つは、生活を豊かにする農業です。野菜や草花を育てることで身の回りが美しくなったり、心が癒されたり、円滑な地域コミュニティ、元気な街づくりに貢献できます。また、農業や園芸の多面的機能があります。例えば直売所などの地産地消は、生産者の顔が見え、「あなたの野菜を待っていた」と安心して買える消費者」と

秋田県湯沢市出身。専門は野菜園芸学(野菜の品種改良)。家庭菜園・市民農園などの指導普及に積極的。最近は園芸の多面的効用に関する研究を行っている。テレビでは、NHKの「趣味の園芸・やさいの時間」日本テレビの「世界一受けたい授業」などにも出演している。



野菜がおいしくなる土づくりからベランダ菜園まで幅広い園芸関係の著書がある。すでに100種類の出版を超えている。

”生産する喜びを感じる生産者”の関係が生まれます。

食育は、一人一人が健全な心身を養い、豊かな人間性を育むことを目的に、自分自身の食について考えていく習慣や食の知識、食を正しく選択する判断力を身につけるための取り組みです。

具体的な活動には「自分の食生活を振り返る」「食の安全・安心を考える」「地域の食文化を学ぶ」などがあります。

大事なことは、これらの活動を通じて食料や食生活の大切さを大事にする、心を育てることです。

JAの食農教育の役割

食を通じて、丈夫な体と豊かな心を育てるために、「日本人にとって『よい食』とは何か」を再確認しながら、JAには、生産者や消費者、地域が共に考えていける環境づくり、そして一体となって活動を起していく役割があります。

日本人にとっての「よい食」を再確認 JAいわて南・JAいわい東統一企画 So～JA＊E～JA 特別版



今月の牡羊座の運勢
(3/21～4/19生)

全体運▶対人運が活性化。趣味や習い事を通じて新たな出会いがあるかも。講演会などを聞きに行くのも良いヒントに
健康運▶食生活の乱れを改善すれば、好転の兆し 幸運を呼ぶ食べ物▶ナバナ

So～JA*E～JA コーナー



2012年12月2日に発行した「So～JA*E～JA」第3号。「食農教育・米編～小学校とJAの取り組み～」を紹介しました。皆さんご覧いただけましたか!? まだの方は両JAのホームページでもご覧いただけます!!

今月は第3号に寄せられた読者からのご感想と読者プレゼントの当選者をお知らせします。

*米の作り方を体験し、毎日食べているごはんに子どもたちは感謝できるようになったのではないのでしょうか。これからも食農教育を続けてほしいと思います。(台町 女性)

*作文・図画コンクールのコーナーで“実りの秋”の作品がとても心に残りました。平泉にもまだこんな棚田が残っていたことに驚き、嬉しくなりました。作者の齋藤さん、よく目をつけました。感動です。(関が丘 女性)

*私たちが子どもの頃は、自分の家の稲作を子どもなりに手伝って“米ができるまで”を知っていましたが、今の子どもたちは知らない子もいると思うので、米作りの大変さと大切さを知る良い機会になったのではないのでしょうか。(大東町 男性)

*戦中戦後に育った私にとって米は大切なものでした。現代はごはん(米)を食べない子どもたちが多くいます。子どもの頃から食農教育のあり方をおぼえていくことの大切さを改めて感じました。(東山町 女性)

読者プレゼント当選者は次の方々です。

(図書カード1000円分)

- 高橋 恵子さん (一関市台町)
- 佐藤 康子さん (一関市関が丘)
- 高橋 明美さん (一関市要害)
- 佐藤 和子さん (花泉町永井)
- 鳥畑 和子さん (平泉町平泉)
- 村上 成子さん (千厩町千厩)
- 青柳 敬さん (大東町摺沢)
- 伊東 きみよさん (大東町中川)
- 及川 清喜さん (大東町曾慶)
- 畠山 サカエさん (東山町松川)

たくさんのご応募ありがとうございました。

会場入口
「よけ食」コーナーでは…

会場入口では、両JAの食農教育の取り組みや、「みんなのよい食プロジェクト」を紹介したパネルの展示、地元産牛乳の配布を行いました。また、千厩高校が「松栄堂」とコラボして開発した桑プリンや地元産大豆を使用した「だいず工房」の豆腐、藤田先生が書いた家庭菜園の本などの販売に来場者でにぎわいました。



千厩高校の「桑プリン」は大人気。あっという間に売り切れました



休憩時には地元産牛乳の配布を行いました



講演後、藤田先生自ら本にサインをして販売しました



大豆本来の旨みとこだわりが詰った「だいず工房」の豆腐セットを販売しました

パネル展示した両JAの食農教育の取り組みの一コマ



両JAが管内小学校に食農教育教材本を贈呈



奥玉小スイートコーン収穫体験



厳美幼稚園がふれあい学校農園でさつまいも収穫体験



JA藤沢青年部が黄海子ども園園児に落花生の種まき体験





いわて南牛ブランド 確立へ弾み

生涯現役を宣言する佐々木さん

全国肉用牛枝肉共励会
最優秀賞受賞祝賀会

昨年10月の「全国肉用牛枝肉共励会・和牛去勢の部」で最優秀賞を受賞した佐々木信行さんの受賞祝賀会が1月19日、一関市内で開かれ、東京食肉市場(株)をはじめ県、一関市などの来賓や部会員約60人が受賞を祝いました。千葉長吉組合長は「久方ぶりの栄誉に輝いたことで、いわて南牛ブランドの確立に向け活力になる」と期待を込めました。佐々木さんは「受賞は部会員の強い絆と関係機関の皆さんによる支援のおかげ。体が続く限り頑張っていきたいので、これからもよろしくお願ひしたい」と生涯現役を宣言しました。佐々木さんは肥育経営を始めて約45年の大ベテラン。平成10年から6年間、同JAの初代部会長として部会をけん引してきました。

JA果樹生産部会は1月12日、名古屋市のスーパ―「フィール」シャムピアポート店で、リンゴの晩生品種「金星」の販売キャンペーンを開きました。甘味の強さが特徴の「金星」を同社が扱いはじめたのは約10年前。継続的に販売している同社を盛り上げようと、3年前から生産者による店頭キャンペーンを実施しています。今年は約300ケースが全店に並び、上位等級の大玉は1個、3個入りで販売、それ以外の玉は1キログラム袋詰めで販売しました。「初めて聞いた品種だが、とてもおいしい」と話した客や、「毎年楽しみにしている」とリピーター(再来訪者)の姿もありました。JAでは食味が最も良くなる無袋での栽培を行っています。



リンゴ「金星」の
販売キャンペーン

リンゴ「金星」好評

名古屋でキャンペーン



被災者に餅、米を贈る

餅などを手渡す
千田さん(中央)

相川農家組合協議会

相川農家組合協議会は12月26日、陸前高田市の竹駒小学校にある仮設住宅を訪れ、東日本大震災により仮設住宅で不自由な生活をする被災者に正月気分を味わってもらおうと餅と玄米を寄贈しました。仮設住宅には6人で訪れ、千田浩さんが代表として「これから寒くなって大変だが、頑張ってください」と餅70キログラムと「ひとめぼれ」の玄米480キログラム、ネギを手渡しました。仮設住宅副自治会長の佐藤泰男さんは「昨年同様、支援いただき大変感謝している。住人も喜ぶと思う」と受け取りました。同協議会が同仮設住宅を訪れるのは昨年到现在2回目。米は同地域の農家から拠出されたもので、餅は事前についたものを切り餅にして用意しました。



今月の双子座の運勢
(5/21 ~ 6/21 生)

全体運▶守りより、攻めの姿勢で行動を起こしたい期間。やってみたいことは大胆にチャレンジして。自己投資も正解
健康運▶体を十分ほぐし、けが予防を心掛けて 幸運を呼ぶ食べ物▶ハクサイ



側枝確保し 早期多収へ

リンゴ剪定講習

剪定指導する小岩部会長

JA果樹生産部会は1月10日、藤の沢りんご園で剪定（せんてい）講習会を開きました。小岩克宏部会長が実演し、幼木期のうちから側枝を数多く確保することで、早期多収と低樹高化につながることを説明。「日光が当たりやすい環境をつくるのが重要。残す枝と剪定する枝の位置に差をつけて、重ならないように」と指導しました。JAでは6年ほど前から改植に力を入れており、毎年約2割ずつ改植が進んでいます。若い木のうちは収量が極端に少なくなることへの対策として、剪定指導に力を入れています。その他、2012年に深刻な被害をもたらした枝幹害虫の「ヒメボクトウ」を駆除するため、剪定の際に被害樹のせん除処分をすることなどを確認しました。

岩手県と一関市は12月27日、放射能の影響で出荷停止を余儀なくされている原木シイタケ生産者に対して、再生産に向けた今後の取り組みを説明しました。市は昨年12月から始めた汚染原木の処理について、計画では11月までに処理を完了させることから、栽培継続を希望する生産者に対して、植菌種駒、原木の購入代金の補助を検討していることも説明しました。ほだ場の除染方法について、県は、表層約5センチ程度のところにある落ち葉などが堆積した層が、最も放射性物質濃度が高いという研究結果を踏まえ、落ち葉層の除去の他、雨滴のはね返し防止の資材設置や、仮伏せや本伏せ時にほだ木を地面に置かないなどの注意点を説明しました。



関係機関に質問する
生産者

原木シイタケ

除染や補助金など報告



放射能問題で 道路改良舗装要望

要望書を提出する
千葉組合長

一関市有機肥料センター

JAは1月23日、一関市役所を訪れ、指定管理者として市から運営を委託されている一関市有機肥料センター入口道路の改良舗装に関する要望書を提出しました。

千葉長吉組合長、肥育、和牛繁殖、酪農の畜産農家5人と佐藤弘征一関市議会議員が訪問し、勝部修一関市長に手渡しました。同施設は平成15年に一関市が建設。良質な堆肥と評判で、同施設を訪れる農家も多かったのですが、平成23年の福島第一原発事故の影響で、放射能に汚染された堆肥を、同施設に隣接する一時保管場所へ搬入する大型車両の通行量が増えたことにより、入口の道路状況が悪化しました。勝部市長は「皆さんも生産意欲を失わないように頑張ってほしい」と前向きに検討する方向で回答しました。



火たきのぼりで 火花ちらし

毛越寺 二十日夜祭



たいまつをぶつけ合う
「火たきのぼり」

毎年恒例の二十日夜祭が、岩手県平泉町の世界遺産・毛越寺で行われました。境内では厄年の男性が抱えているたいまつを、火花を散らしながらぶつけ合う「火たきのぼり」が披露されました。

今年 42 歳の厄年を迎える男性が下帯姿で J R 平泉駅前から毛越寺内常行堂までの約 1 叩を太鼓とほら貝の音に合わせ、練り歩きました。山門を通ると、各々が手に持っているたいまつに火を灯し、「オーツ、ソイヤーツ」の掛け声を上げながら、常行堂までの約 700 メートルを練り歩きました。

深夜遅くまで堂内では国の重要無形民俗文化財「延年の舞」が奉納され、1 年間の無病息災、五穀豊穡などを祈願しました。

J A と J A 女性部は 1 月 26 日、花泉総合福祉センターで「家の光大会・女性部まつり」を開きました。一関、花泉、平泉の各協議会の代表が、家の光が家族の絆になっていることや、女性部活動によって生きがいを見出すことができたなどの体験発表を行ったほか、落語家の林家うん平氏が記念講演し、笑うことが健康にとっても良いことを、自身の体験を交えて講演しました。

うん平氏は、林家こん平氏の一番弟子。「笑いの絶えないパワフルな女性の皆さんが作った農畜産物をいただくことで、我々も元気になれる」と女性部員を元気づけました。また、恒例となった女性部員による芸能発表では、のべ 18 組が自慢の踊りなどを披露しました。

笑いが一番!

家の光大会・女性部まつり

体験発表する平泉の
吉家スミ子さん



部員の自慢の作品がずらり



老松支部の安来節

中里支部のドンとこい炭坑節



講演するうん平氏



うん平氏の講演に
大笑い



弥栄支部のスカイツリーは雲の上



今月の獅子座の運勢
(7/23 ~ 8/22 生)

全体運▶浮き沈みがありそう。スムーズに進まないときはごり押しせず、少し引いてみる余裕が必要。交際費には実りあり
健康運▶運動不足になりやすい月。適度に動いて 幸運を呼ぶ食べ物▶セロリ

さうスマイル

管内のとびきり笑顔です♪ さて、今月のモデルは…

青年部

青年よ日誌を開け!



▶日記 2013.01.22(火)

常勤役員と意見交換 常勤役員との懇談会

活発な意見交換を
しました

投稿者/青年部事務局
カテゴリ/本部

1月22日、JA常勤役員との懇談会を開きました。懇談では、JAいわい東との合併後にスムーズな事業運営ができるよう、JAいわい東青年部との合併に向けた事前協議の場を設けてみてはどうかという意見が出ました。

JAの千葉長吉組合長は「実りある活動になるよう、可能な限りバックアップしていく」と激励しました。



▶日記 2013.01.23(水)

謡曲で教養磨く 真滝支部で謡曲道場

声合わせをする参加者

投稿者/青年部事務局
カテゴリ/一関協議会

1月23日から25日の3日間、真滝支部はJA真滝支店で謡曲道場を開きました。3日間でのべ約20人が参加し、「高砂」「四海波」「松竹」などを練習しました。

同支部では約30年前から道場を開催。平成6年に作成した祝言小謡集を代々受け継いで使用しています。

JAいわて南青年部

検索

<http://www.ja-iwateinami.or.jp/youthblog/>

支部紹介

永井支部

支部の主な活動としては、毎年11月3日に行われるJA花泉まつりに焼き鳥などの屋台を出店しています。地域の方々にたくさん参加していただき、毎年大盛況です。また、立て看板製作にも力を入れており、今年は惜しくも最優秀賞を逃しましたが、昨年は、全国入賞しました。地域密着でこれからも青年部活動を頑張っていきます! また、盟友の募集を随時行っております。どなたでもOK! お気軽にどうぞ!

小学校からの夢が 叶いました

さとう えりか
佐藤 恵里香さん
(21)
花泉町永井



恵里香さんは現在宮城県の保育園で、保育士として働いています。もともと、小学校の頃に親戚の子のお世話をすることが多く、「子供が好きだし、子供のための仕事ができれば」と思ったそうです。以来、高校、短大と、夢に向かって一生懸命勉強したとのこと。昨年の4月に、念願の保育士になることができました。実際に働いてみて「実習とは全然違うし、覚える事がとっても多い。少しでも早く覚えて役にたてるようになりたいです」と目を輝かせます。



一関市真柴

阿部

ひなた
陽向ちゃん(5)
こうだい
晃大くん(2)
まひる
輝大くん(1)

お父さん: 阿部 大樹 さん(33)
お母さん: ひとみ さん(28)

お姉ちゃんの陽向ちゃんは、トランプとお絵かきが大好き。特にお花の絵はとても上手に描きます。将来はお姫様になりたいそうです。晃大くんは車が好きで、ミニカーのコレクションもたくさんあります。お父さんのまねをしてラッパを鳴らして遊んだり、神楽の太鼓のまねをしてみせます。輝大くんはハイハイでどこまでも行く活発な子。晃大くんを追いかけて、新幹線ごっこをするのがお気に入りです。お母さんのひとみさんは「3人で仲良く助け合って、元気に育ててほしいです」と語ります。



フランスへ旅行した際の写真

いつまでも おしどり 夫婦



ケンカも多いけど、一緒が一番

平泉町平泉 鈴木哲夫さん(75)、守子さん(68) 夫妻

鈴木さん夫妻は、哲夫さんの親戚の紹介で、お見合いを経て昭和39年結婚しました。その後、共働きで3人の子供を育て、今ではお孫さんも4人いるそうですが、いろいろな苦労があったとか。哲夫さんは転勤が多く、県内各地、福島、仙台などにも単身赴任していました。守子さんは「子供の進学や卒業など、相談する人、頼れる人が近くにいない時は、とても大変だった」と振り返ります。そんな守子さんを思って、哲夫さんは仕事が大変でも毎週末には家に帰って、2人でいろいろ話したそうです。

哲夫さんは退職後は家に帰り、ねぎの栽培に打ち込んでいます。「今まで、一緒にいられなかった分、ケンカもたくさんするけど話をして楽しんでる」というお2人。近所の方に、花笠音頭を見に行かないかと誘われていたようで、「夏が楽しみだね」と微笑む哲夫さんと守子さんでした。

12月号のAコープ商品券当選者

- | | | | |
|-------|-----|-----|----|
| 一関市萩荘 | 阿部 | あさよ | さん |
| 花泉町金沢 | 阿部 | つねよ | さん |
| 花泉町涌津 | 増子 | 恭一 | さん |
| 平泉町平泉 | 小野寺 | 征子 | さん |

12月号への

みなさんからの声

お便りありがとうございます。
皆さんからの投稿コーナーです。

ご応募いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。
また、お寄せいただいた身近な話題は「みなさんからの声」コーナーに掲載させていただく場合があります。

「南なクッキング」の元旦の餅料理と正月の過ごし方はとても勉強になる記事でした。

平泉 M. Sさん

リンゴの降雹被害、自然災害とはいえ、壊滅的状况で、リンゴ園の皆さん方も果然と目の前が真っ暗になりますよね。しかしあきらめずに取り組んだ結果、生産者と消費者との間に信頼関係が出来、協同の絆が生まれましたね。これからも農を通して、生産者と消費者が一体となって頑張ってもらいたいです。

滝沢 M. Aさん 40代

選挙も終わり、ホッとしています。TPPの問題は農家にとっては大変なことですが、ぜひ阻止をお願いしたいです。

平泉 M. Sさん 50代

一関での農業祭に農産物が出品されているところを見に行きました。生産者の方々の研究成果で多大な商品となり、驚きました。たくさん欲しいものがありました。たくさん欲しいものがありました。来年は早めに見に行きたいと思っています。

中里 Y. Hさん 60代

農業祭では、いわて南牛の串焼きを買って食べました。ステーキはそれでもいいけど、串焼きにしても、お肉が柔らかくておいしかったです。納得の味で

した。今はまだ、寒いけど、暑さ寒さも彼岸までという通り、農作業の始まる春がくるのを待つて、寒さはもうしばらくの辛抱ですね。今年も豊年万作を願います。

中里 M. Oさん 40代

冬まっさかりです。寒さも一段と厳しくなり、冬野菜がとてもおいしい時期です。たくさん食べてカゼをひかないように心がけよう！

巖美町 T. Aさん 20代

後片付け、次の年のためにと初穀堆肥の切り返しに汗をかいています。土を触らないので手荒れがありません。しばし充電をしながら時を待ちます。ついでに温泉などを回りゆったり姿、なんぞ妄想しながら過ごしております。

涌津 T. Sさん 60代

「大掃除」と掛けて「誕生日」と解く。その心は「年に一度」です。

長島 C. Cさん

皆さんからの声に掲載されること数回、投稿者のインシヤルとプレゼント当選者の名前を勝手に組み合わせたりにしてさうすの届くのを楽しみにしています。今年も皆で投稿しましょう!! 良い年になりますように。

巖美町 H. Sさん 60代



今月の天秤座の運勢
(9/23 ~ 10/23 生)

全体運▶レジャー運が好調なので、息の合った人たちとの外出を満喫して。話題のアトラクションに挑戦するのも刺激に健康運▶体調管理が大切。オーバーペースはNG 幸運を呼ぶ食べ物▶タイ

J A長島支店管内には518名の正組合員の皆さんがいらつしやいます。当支店は支店長、代理のほかLA2名、信用渉外1名、信用窓口2名、共済窓口1名の計8名の職員がおります。旧盆の風物詩「大文字送り火」が開催される東稲山の懐に位置する当支店は、黄金メロン、長島リンゴ、特別栽培米の一大産地です。春はライス・アーTin平泉の田植えイベント、秋は稲刈り体験と、地域住民そして職員も楽しく参加しております。私たちは、地域に根ざした支店としていつも笑顔でお待ちしておりますので、ぜひお気軽にご来店ください。

前列左から2番目が阿部正明支店長



私たちに
お任せください!

～支店職員紹介～

地域に育てられながら…

長島支店

クイズの答え ご意見・ご感想 質問 ペット や 珍品写真 など、みんなのページにどしどし投稿して下さい。たのしい写真をお待ちしております。クイズ正解者には抽選で5名様に、また、写真やご意見掲載者には抽選で1名様にお楽しみプレゼントとしてAコープ商品券(500円分)を進呈します。

ハガキは〒021-0027 岩手県一関市竹山町7-1 J Aいわて南経営企画課「広報担当係」メールはkikaku@ja-iwateminami.or.jp ☎は0191-23-3006まで
いずれも住所・氏名・年齢を明記の上、お知らせ下さい。締切り/3月15日(金) 当選者は4月号で発表します。

12月号のお楽しみプレゼント
当選者

一関市中里 島山 やス子 さん

12月号
さうすを読んで!
の
正解

③ 農

12月号
クロスワードの
正解

オオソウジ
(おおそうじ)

さうすを
読んで!

① ヘー ② ヒーツ ③ ホーツ

- タテのカギ
- 「止まれ」を表す信号の色
 - 真っすぐ帰らずに食います
 - 細かく縫い目を入れて布を丈夫にします
 - 突破して決勝に進みます
 - 太いへびのような姿の幻の生き物
 - 山奥で——離れた生活を送る
 - 紅茶に切って入れたり唐揚げに搾って掛けた
 - オーストリアの首都
 - 水とは湿り合いくい
 - バケツやマグカップの持つところ
 - スキーをするための場所
 - セイウチの口からよつきり

ホ	オ	ブ	ク	ロ	ヨ
キ	ン	ウ	モ	ウ	
オ	ビ	ド	メ	チ	チ
オ	キ	ジ	ツ	エ	
ミ	ツ	リ	キ	テ	ン
ソ	ナ	エ	ア	シ	
カ	ア	ライ	オ	ケ	

ヨコのカギ

- 太陽が東から昇る時分
- 空気の乾燥を防ぐ電化製品
- バレンタインデーに贈ります
- ないようでも七つあるとか
- 鳥取県や島根県がある地方
- 開店祝いなどで贈られる高級な花
- 種子島でロケットの——を見学した
- 羽織にはかまの姿で高砂の席に座る新郎
- 手——の補正機能が付いたカメラ
- 鶏肉の部位の一つ

クロスワード
パズル

二重マスの文字を A ~ D の順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	7		11		15	19
2		10			16	
	8			14		
3						
4	9		12		17	
5			13			20
6					18	





一関、花泉支部で合同開催したパソコン簿記講習会



新規会員向け指導会

J A いわて南青色申告会は、簿記の記帳を適切に行うことや、税務申告の適正化を図ることや、農業経営の合理化と計画化を目的に設立されました。一関、花泉、平泉にそれぞれ支部をおいており、会員は797名になります。

活動の内容は、申告相談の受け付けを中心に、税務講習会や新規会員向けの学習会などを開催しています。

青色申告は、通常の申告（白色

申告）に比べ、最高65万円の特別控除を受けることができるほか、赤字損失分の繰越、専従者への給与が必要経費になるなど、メリットが多々あります。

平成26年から、白色申告の方のうち前々年分あるいは前年分の事業所得等の金額の合計額が300万円を超える方は記帳・帳簿等の保存制度の対象者になります。これを機会にメリットの多い青色申告をしてみませんか。

平成24年分確定申告において、生命保険料控除が次のとおり改正されました。

①生命保険料控除の対象となる保険料に、平成24年1月1日以後に締結した保険契約等に基づく介護医療保険料（最高4万円の控除額）が追加されました。

②平成24年1月1日以後に締結した保険契約等に基づく新生命保険料、介護医療保険料、新個人年金保険料に係る控除額（各最高4万円の控除額）及び平成23年12月31日以前に締結した保険契約等に基づく旧生命保険料、旧個人年金保険料に係る控除（各最高5万円の控除額）の合計額が最高12万円（改正前：最高10万円）とされました。



私たちが育てています!!

いわて南牛 生産者の紹介



佐藤 和弘さん (50歳)

経営状況：繁殖40頭、肥育90頭
 経営モットー：バラツキのない牛作り
 経営のポイント：平成3年に、島根に素牛を買いに行ったのが畜産経営のスタートです。一貫経営ですので、どの親牛からどんな子が生まれるかを分析しながら、次に何を種付けするか考えます。思った通りにいかないのが、生き物相手の難しさですが、品質を落とすことなく、均一な牛を出荷できるよう日々頑張っています。これからも、頭数を減らさないように経営していきたいと思っています。



手作りコロッケの店 コロ兵衛くん

当店は、揚げ物惣菜専門店です。一番人気の「昔ながらのコロッケ」や、季節の食材を使用したコロッケ、カツやフライなど、若い方から年配の方まで幅広くご利用いただいています。「いわて南牛コロッケ」は肉を粗めのミンチにしていますので、存在感をしっかりと感じていただけます。衣に使うパン粉は当店専用にオリジナルミックスしたものをメーカーから仕入れています。食感と、香りが全く違うので、一度お試しください。

手作りコロッケの店 コロ兵衛くん

住所：〒021-0893 一関市地主町 2-34
 電話：0191-88-0028
 営業時間：11:00 ~ 19:00
 (商品がなくなり次第終了)
 定休日：日曜日、祭日



【店長 熊谷 竜司さんから】

いわて南牛は地元が誇るブランドです。これからも地元産農畜産物にこだわってお客様に地元の味をお届けしたいと思っています。

いわて南牛を買おう!

いわて南牛 取扱店の紹介

イオンスーパーセンター一関店 藤ミートショップ 生産者 佐藤清孝
 一関市狐禅寺字石ノ瀬 11番 1 ☎0191-34-8844

《取扱商品》・肩ロース、肩スネ、ウデ、肩バラ、三角バラ、トーガラシ

丸江スーパー エコー店
 一関市萩荘字金ヶ崎 46 ☎0191-24-2088

《取扱商品》・モモすき焼き、ステーキ、焼き肉、しゃぶしゃぶ

丸江スーパー 駅前店
 一関市大町 2-54 ☎0191-26-3010

《取扱商品》・ステーキ、焼き肉、すき焼き、しゃぶしゃぶ、切り落としなど

神文ストア 萩荘バイパス店
 一関市萩荘字小萩 98-1 ☎0191-24-3388

《取扱商品》・肩肉

神文ストア 五十人町店
 一関市北豊隆 35-5 ☎0191-26-5266

《取扱商品》・肩肉

神文ストア 花泉店
 一関市花泉町金沢字水門 23 ☎0191-82-5678

《取扱商品》・肩肉

※生産者の変更・売り切れの際はご容赦ください 平成25年2月3日現在

子牛市場情報

1月市場売別(税抜き) ベスト10(個人) 《評価販売除く》

《去勢》

《雌》

地区	氏名	販売価格	体重	父牛	祖父
永井	菅原 邦彦	606,000	324	安 福 久	勝 忠 平
相川	小野 寺良一	602,000	333	第2平茂勝	安 福 久
相川	小岩 力男	599,000	306	北乃大福	勝 忠 平
金沢	菅原 恵悦	592,000	333	北乃大福	安 平
山目	阿部 寛孝	585,000	281	安 福 久	茂 勝
永井	千葉 浩	581,000	314	北乃大福	勝 忠 平
平泉	千葉 徳一	572,000	315	勝 忠 平	美 津 福
平泉	小野 寺 悦	570,000	323	菊 安 舞 鶴	平 茂 勝
金沢	阿部 淳悦	562,000	311	菊 福 秀 平	平 茂 勝
花泉	阿部 賢治	559,000	320	第2平茂勝	美 津 福
永井	皆川 清喜	559,000	324	菊 安 舞 鶴	第 1 花 国

地区	氏名	販売価格	体重	父牛	祖父
金沢	阿部 善行	564,000	281	百 合 茂	安 福 久
金沢	菅原 政行	553,000	288	来待招福	第 1 花 国
本寺	佐藤 光男	533,000	296	菊 安 舞 鶴	福 桜 (宮崎)
高倉	菅原 セツ子	506,000	286	安 福 久	勝 忠 平
日形	今野 拓司	468,000	276	北乃大福	第 1 花 国
一関	菅原 義一	461,000	311	菊 安 舞 鶴	福 之 国
油島	川島 昭広	454,000	319	菊 福 秀 勝	勝 忠 平
永井	菅原 博明	454,000	265	北乃大福	勝 忠 平
平泉	鳥畑 正登	446,000	279	菊 福 秀 勝	勝 忠 平
相川	千葉 弘	444,000	293	来待招福	平 茂 勝

1月県南市場成績(税込み)

単位：頭、千円、%、kg

市 場	雌					去勢					合計				
	頭数	平均価格	前回	前回比	平均体重	頭数	平均価格	前回	前回比	平均体重	頭数	平均価格	前回	前回比	平均体重
県南1日	139	404	431	94%	279	177	509	523	97%	312	316	463	483	96%	297
県南2日	139	416	424	98%	278	180	499	514	97%	305	319	463	472	98%	293
一 関	26	397	385	103%	277	26	499	492	101%	299	52	448	450	100%	288
花 泉	34	416	417	100%	281	44	501	510	98%	309	78	464	461	101%	296
平 泉	6	413	425	97%	270	7	524	510	103%	307	13	473	471	100%	290



『かあちゃんの夜間家庭菜園講座』を開催します

開催日時 平成25年2月22日(金)
午後6時00分～午後8時00分

開催場所 営農経済部会議室
(イオンスーパーセンター裏)と
花泉営農経済センター会議室の2会場

講座内容

- 1) 上手な土づくりについて
- 2) 春野菜・夏秋野菜の栽培について
- 3) 安全、安心な野菜を作るには
- 4) その他



お問い合わせ JAいわて南 農産課 TEL 23 - 6941

JAバンク 世界遺産登録記念定期積金&ドリームキャンペーン当選者決定!



1月8日、JAバンク岩手ドリームキャンペーンの抽選会を行いました。7,536件の応募があり、選べる県内温泉ペア宿泊券が3名に、いわて南牛焼肉用500gが20名の方に当選しました。



1月18日、世界遺産登録記念懸賞金付金利上乗せ定期積金の抽選会を行いました。508件の応募があり、1等2万円が5名、2等1万円が10名、3等2千円が50名の方に当選しました。

当選者の皆さんおめでとうございます。

理事会だより

第12回理事会 開催日：平成25年1月28日

- 第71号議案 不祥事再発防止策履行状況について
- 第72号議案 ㈱だいち工房平成25年度事業計画について
- 第73号議案 利益相反取引(肉用素畜預託契約)について

家の光ニュース

～2013年3月号～

○巻頭ページ企画
「憂えるよりも備えよう
農村と防災」

キーワードは「自
助」と「近助」。い
ざのときの備えに
必読のページです。



○たまねぎ氷で健やか習慣

健康に美容に効果大のたまねぎ氷にご注目! 野菜の高値が続くなか、身体だけでなく家計にもうれしい一押し企画です。

そのほか掲載内容

- ・悪徳商法にだまされない!
- ・ふるさとの味を紡ぐ白滝のジャガイモ
- ・JA家の光手芸教室アンティークキーホルダー

お問い合わせ JAいわて南 経済課 TEL 23 - 2164

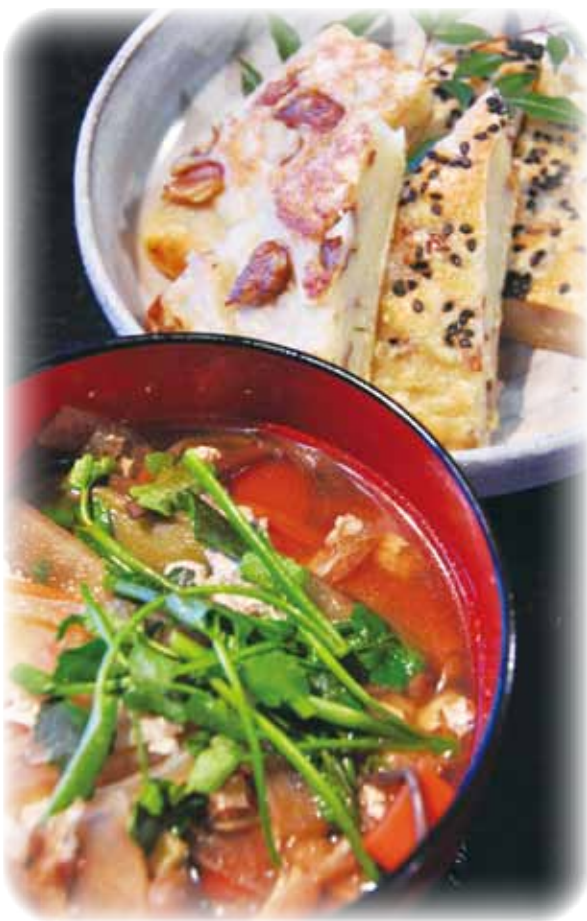


みなみ 南なクッキング

「けんちん汁」「おから入りげんべた焼き」

けんちん汁は寒い時期の野菜がたっぷりですっきりとした和風味仕立て。毎食でも飽きません。材料は、肉を使わず豆腐でたんぱく質を補うことと山菜を入れることが特徴で、精進料理でもあり、昔は小正月に食べました。少量作るより大鍋で作ったほうがおいしく、作って一晩寝かせると更においしくなります。

おからは食物繊維やカルシウムが豊富。おからは白いことから「卵の花」や、包丁を使わないので「きらず」ともいいます。一関地方の昔懐かしいおやつである「げんべた焼き」（鍋焼き・べつたら焼きとも言います）にアレンジ。



「けんちん汁」

■材料（4人分）

<input type="checkbox"/> 木綿豆腐	1丁
<input type="checkbox"/> 大根	150g
<input type="checkbox"/> 人参	60g
<input type="checkbox"/> ごぼう	50g
<input type="checkbox"/> きのこと	100g
<input type="checkbox"/> こんにゃく	1丁
<input type="checkbox"/> 油揚げ	1枚
<input type="checkbox"/> ふき・たけのこ・わらび	200g
<input type="checkbox"/> せり	1把
<input type="checkbox"/> だし汁	1500cc
<input type="checkbox"/> しょう油	大さじ3
<input type="checkbox"/> ごま油	大さじ2
<input type="checkbox"/> 酒	大さじ2
<input type="checkbox"/> 塩	少々

「おから入りげんべた焼き」

■材料（8人分）

<input type="checkbox"/> 小麦粉	150g
<input type="checkbox"/> もち粉	150g
<input type="checkbox"/> おから	150g
<input type="checkbox"/> 重曹	3g
<input type="checkbox"/> 卵	1個
<input type="checkbox"/> 砂糖	100g
<input type="checkbox"/> 牛乳	400g（水でも可）
<input type="checkbox"/> 塩	3g
<input type="checkbox"/> くるみ	30g
<input type="checkbox"/> ごま	大さじ1
<input type="checkbox"/> しょう油	少々
<input type="checkbox"/> 油	適宜

「けんちん汁」

■つくり方

- ① 大根・人参・ごぼう・こんにゃくはそれぞれ短冊切りにしてサッと茹でる。油揚げは千切り、山菜は2～3センチの長さに切る。**ポイント1**
- ② 豆腐は鍋にごま油を熱し、その中で荒く潰し炒める。炒め続けて豆腐がポロポロに固まってきたらだし汁を注ぎ入れ①の材料ときのを入れ、ひと煮立ちしたら、分量の調味料を加えて30分以上煮込む。味を見ながら火を止める直前にせりを散らし、しょう油少々で風味付けし、火を止める。

「おから入りげんべた焼き」

■つくり方

- ① 小麦粉、もち粉、重曹を振るっておからも加え全体を混ぜる。
- ② ①に卵、砂糖、牛乳(水)、塩を混ぜ、刻んだくるみも混ぜ合わせてしょう油も加える。 **ポイント2**
- ③ フライパンに油をひき、②を流しくるみ、ごまを振り蓋をしてじっくり焼く

ポイント1

材料は短冊切りにして熱の通りを均一にします

ポイント2

味噌や黒砂糖を加えている
んな味を楽しんでみては

あとがき



先日、巖美町の小正月行事に参加させていただきました。子どもたちが寒空の中、豊作を祈願した「成り木」などに取り組んでいました。広報担当になって、こういった行事に参加することが多くなったのですが、昔は「季節」を大切にしていたんだと感じます。冬至かぼちゃや、1月7日の春の七草、大寒の二十日夜祭・・・今は生活が便利になり、「季節」を感じることも少なくなってきましたが、日本人として生まれたかぎり、こういった風習というのは絶やさないでいきたいと思ひました。（小野寺）